

令和元年 春の鎌倉探訪のご案内

第131回 過ぎし日の鎌倉の瀟洒な建物たちをウォッチング！
～ 鎌倉にはレトロな洋館が似合う？ ～



古我邸

開催日 令和元年5月23日(木)

集合 午前10時30分 JR「鎌倉駅」西口

コース JR鎌倉駅 → ホテルニューカマクラ → 古我邸 → 旧安保医院 → 御成小学校
→ 吉屋信子記念館 → 長谷子ども会館 → 鎌倉文学館(昼食)＝(バス)＝JR鎌倉駅
＝(バス)＝旧華頂宮邸 → 報国寺 → 一条恵観山荘 ＝(バス)＝JR鎌倉駅
(午後3時半頃解散、徒歩距離約4Km)

ポイント 改元を機に、鎌倉の明治、大正、昭和を振り返ります。明治以降、ハイカラな洋館が鎌倉の街に溶け込みました。また、桂離宮に並び称される雅な茶屋も拝観します。時代の迷宮から戻ると、平成も懐かしくなるでしょう。

主な見どころ

ホテルニューカマクラ：大正13年創建。戦前のレトロな雰囲気を残す現役ホテル。
古我邸：大正5年創建。現在は予約の取れないフレンチレストランとして人気がある。
鎌倉文学館：昭和11年建築。旧加賀前田家別邸。明るく広々としたローズガーデンを有するハーフティンバー様式の洋館。三島由紀夫の小説の舞台ともなった。
旧華頂宮邸：昭和4年創建。旧華頂侯爵邸。フランス式庭園を前庭としたハーフティンバー様式の洋館が、谷戸の日溜まりに静かに佇んでいる。
報国寺：臨済宗建長寺派。建武元年(1334年)創建。ミシュランガイドで三ツ星の「竹の寺」。先日、大坂なおみの来訪がニュースになった。筍も旬の時期。
一条恵観山荘：江戸時代初期建立。後陽成天皇の第九皇子一条恵観が京都西賀茂に建てた雅な茶屋山荘。鎌倉に移築され、山田宗偏流の茶道場となっている。

申込期限 5月16日(木)までに同封の「参加申込書」または FAX 03-6240-9382で日退協事務局までお申込み下さい。協会ホームページからお申込みできます。

- ◆ 参加費 1,500円 ご夫婦は2人で2,500円 別途バス代が要ります。
- ◆ ガイドは NPO 法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 集合場所から解散場所まで保険が付保されます。
- ◆ 照会連絡先 藤崎 大四郎 携帯 090-2338-3231
- ◆ どなたでも参加できます。お友達やお仲間を是非誘ってください。
- ◆ 新入会員大募集中です。同僚、友人、知人を是非ご紹介下さい。

★お願い ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。